

消防運営費 590 万円

(前年度:588万円)

(担当: 消防署 庶務係)

市が直接管理する消防施設の修理費や、県が運営する消防防災ヘリコプター・海難救助船などの運行経費を負担します。

- 修繕費 103万円
消火栓の修理費や消火栓、防火水槽標識の修理費
- 富山県防災ヘリコプターや海難救助船 雄山丸の各市町村負担金 289万円
- 消防小型動力ポンプ整備費補助金 150万円



財源

市の負担額 590万円

【一部新】消防施設整備事業費 3,509 万円

(前年度:1,465万円)

(担当: 消防署 庶務係)

市が直接管理する各消防施設の整備を行います。

- 【新】高規格救急車の更新
- 消火栓標識の設置



財源

借入金 3,500万円
市の負担額 9万円

富山県東部消防組合負担金

3億4,906 万円

(前年度:3億6,563万円)

(担当: 消防署 庶務係)

大きな災害にも対応するため、平成25年に滑川市、魚津市、上市町、舟橋村が、消防本部、消防署を合併して富山県東部消防組合となりました。消防本部や各消防署を運営するため、構成市町村の規模などに応じて運営費を負担します。

- 本部運営費 4,571万円
消防組合の議会や消防本部の運営に必要な経費と、各消防署が共通で使用する車両や資機材の購入費用
- 職員給与費 2億5,066万円
消防組合の消防本部の職員や各消防署の職員の給与
- 滑川署運営費 1,258万円
滑川消防署を運営していくために必要な費用
(消防署の光熱水費や消防車の車検、ガソリン代など)
- 公債費償還金 4,011万円
通信指令センターの新築工事や指令台の整備、消防車の無線整備、はしご車などの整備を行う際、借り入れた資金について構成市町村で割合を定め、返済する費用



財源

その他(諸収入) 447万円
市の負担額 3億4,459万円

消防費

消防団員報酬

1,599 万円
(前年度: 1,254万円)

(担当: 消防署 庶務係)

消防団員の活動に対し、個人に直接報酬を支給します。

・年額報酬 1,255万円
(1年間の報酬)

団長	82,500円
副団長	69,000円
分団長	51,500円
副分団長	45,500円
部長	41,500円
班長	37,000円
団員	36,500円



・出勤報酬 344万円
(出勤ごとの報酬)

災害(4時間まで)	1,000円/時
災害(4時間超)	8,000円/日
警戒	4,000円/日
訓練等	4,000円/日

財源

市の負担額 1,599万円

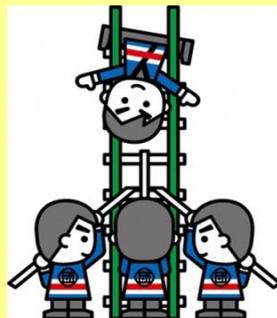
消防団運営費

1,833万円
(前年度: 2,120万円)

(担当: 消防署 庶務係)

消防団が機動的に活動できるよう資器材等の管理と整備を行います。

- ・消防団員の操法等参加に対する手当等 250万円
- ・消防車や分団詰所等の修繕等 62万円
- ・消防補償組合負担金 800万円
消防団員の災害出勤や訓練等でのケガに備えた補償組合負担金



財源

市の負担額 1,833万円

【一部新】消防分団施設整備事業費 1,846万円
(前年度: 2,066万円)

(担当: 消防署 庶務係)

各消防団が機動的に活動できるよう資器材等の整備を行います。

- ・【新】第一分団ポンプ車の更新
- ・各地区分団詰所の修繕



財源

国県支出金 440万円
市の負担額 1,406万円